

プレス機に頭を挟まれ、女性死亡

ペットボトルの圧縮作業中
事故当時、1人で作業をしていました

2016年6月1日(水)22時8分

1日午前10時40分ごろ、埼玉県の産廃回収運搬業者敷地内で、ペットボトルの圧縮作業をしていた、パート従業員の女性(67)がプレス機に頭を挟まれ、死亡した。警察によると、プレス機にペットボトルを入れていた女性が、何らかの原因で同機械に挟まれたという。事故当時、敷地内には女性と男性社長(53)の2人がいたが、圧縮作業は女性1人が行っていた。周期的に発生するはずの機械音がしないことに社長が気づき、プレス機に近づいたところ、機械に挟まれている女性を発見、119番した。

事故を起こしてから、後悔してどうする？

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分にとろう！ 追突を未然に防止しよう

車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

”1人で作業” 荷台からの”転落”、”はさまれ” 事故に注意しましょう

- 一時停止 ⇒ 二度停止
- 前車発進 ⇒ 2秒後に発進

子供・高齢者は、動く赤信号！

「前方の確認が遅れた」

登校中の男児はねられ重体 信号のある横断歩道

◇登校・下校の時間帯は・・・生徒、児童、自転車に注意しましょう◇

2016.6.1 11:37

1日午前7時45分ごろ、宮城県のある国道で、乗用車を運転していた男性会社員から「横断歩道を渡っていた子どもをはねた」と110番があった。登校中だった小3年の男児が病院に運ばれたが、意識不明の重体。警察によると、現場は片側2車線で、信号のある横断歩道。男児が渡っている途中、直進してきた車にはねられた。男性は「前方の確認が遅れた」と話しており、同署は詳しい事故原因を調べる。

運転中に・・・助手席の携帯電話取ろうとして・・・

酒気帯び運転で事故、容疑の男逮捕

2016年6月1日(水)22時14分

警察は1日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、トラック運転手の男(43)を逮捕した。逮捕容疑は同日午前0時25分ごろ、埼玉県の国道で、酒気を帯びて乗用車を運転した疑い。同署によると、男は中央分離帯に乗り上げる事故を起こした。男は現場から約100メートルのすし店でビールや日本酒を飲み、帰宅途中だった。運転中に助手席にあった携帯電話を取ろうとし、事故を起こしたという。呼気1リットル当たり0.4ミリグラムのアルコールが検出された。

交差点 右折車と後方から来た自転車とぶつかり、72歳重体

◇交差点 右左折時は・・・後方の確認も確実にいきましょう◇

2016年6月2日(木)7時55分

31日午後8時35分ごろ、群馬県の交差点で、乗用車が右折する際、後方から来た自転車と衝突した。この事故で、自転車に乗っていた近くに住む女性(72)が転倒した際に頭を強く打ち、意識不明の重体となった。警察によると、女性は自転車が通行できる歩道を走行し、横断歩道を渡っていた。乗用車の運転手は夜勤で会社に出勤途中。飲酒はなかった。

深夜の交差点・・・直進の冷凍車と右折の乗用車が衝突、親子3人死傷

◇交差点 直進時は・・・右折車が「来るかもしれない」・・・注意しましょう◇

2016年6月1日(水)10時34分

愛知県で、冷凍車と乗用車が衝突する事故がありました。車に乗っていた2人が死亡、1人が重傷です。1日午前2時ごろ、愛知県の国道で、信号のある交差点を右折していた乗用車と直進してきた中型の冷蔵・冷凍車が衝突しました。この事故で、乗用車に乗っていた会社員の男性(34)と母親(66)が死亡し、運転していた長男(42)も肋骨を折るなどの重傷を負いました。警察は過失運転傷害の疑いで、冷凍車を運転していた男性容疑者(52)を現行犯逮捕しました。容疑者は容疑を認めています。